

学習支援へ独自動画

CATVできょうから

休校延長受け敦賀市校長会

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う長期休校の延長を受け、敦賀市校長会は家庭での自主学習を手助けする独自の授業動画を制作した。小1から中3の学年ごとに、新学年の内容を理解する上で役立つポイントを解説した。地元ケーブルテレビの嶺南ケーブルネットワーク(RCN)で11日から放送するほか、RCNのホームページで契約世帯以外も視聴できる。

(西脇和宏)

小学生用は国語、算数、外国語の3教科で1教科15分程度、中学生用は国語、数学、理科、社会、外国語、体育の6教科で1教科10分程度。各学校の教科主任らでつくる部会を中心に検討したり、教科ごとに各学校で分担したりしながら内容を決め、収録も教員が担った。双方向でやりとりできる遠隔授業の環境が整わない中、少しでも親しみを持つてもらおうと、一部に人形

劇を活用するなど工夫した。RCNの議会チャンネルで11～31日に放送する。番組表は市内の全児童生徒に配布した。

市校長会は「授業再開後の学習にスムーズにつながるように活用してほしい」としている。